

令和5年度ヨーロッパザラボヤ付着情報（第4報）

令和5年8月28日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

- ・付着は継続していますが、平均付着数は4.1個/枚と減少しました。
- ・4月から垂下していた付着器への平均付着重量は増加しました。

<調査方法>

- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、約1ヵ月間に付着したヨーロッパザラボヤ（1mm以上）を計数。
- ・平均付着数：9枚（3水深×3枚）の付着器1枚あたりの平均値。
- ・4月から付着器を垂下して、ヨーロッパザラボヤの成長を調査。

<調査結果>

付着器投入日：令和5年4月25日、7月24日

付着器回収日：令和5年8月24日

- ・8/24の水深5・10・15m層の平均水温は21.56℃、透明度は10mでした。
- ・7/24に垂下した付着器のヨーロッパザラボヤの平均付着数は4.1個/枚でした。
- ・ユウレイボヤの付着数は2.4個/枚でした。
- ・4月から垂下していた付着器のヨーロッパザラボヤの平均付着数は84.7個/枚（59～107個体）、平均重量は310.7g/枚（215～394g）でした。

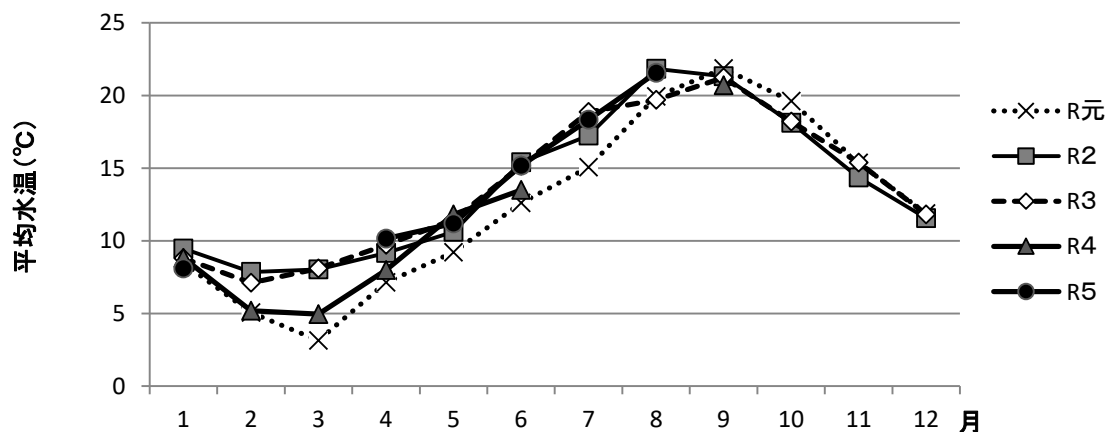


図1 山田湾定点における平均水温（5・10・15m）の推移

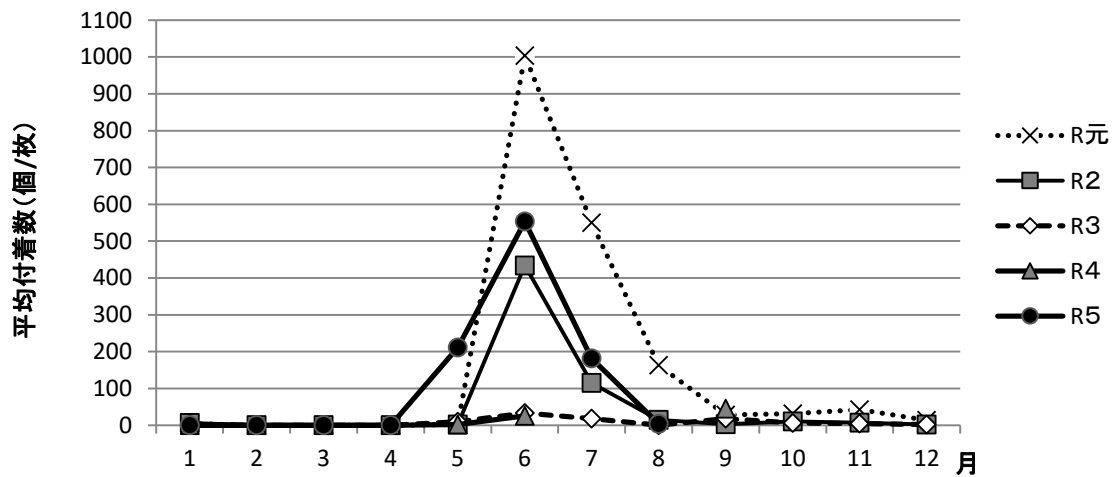


図2 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着数の推移

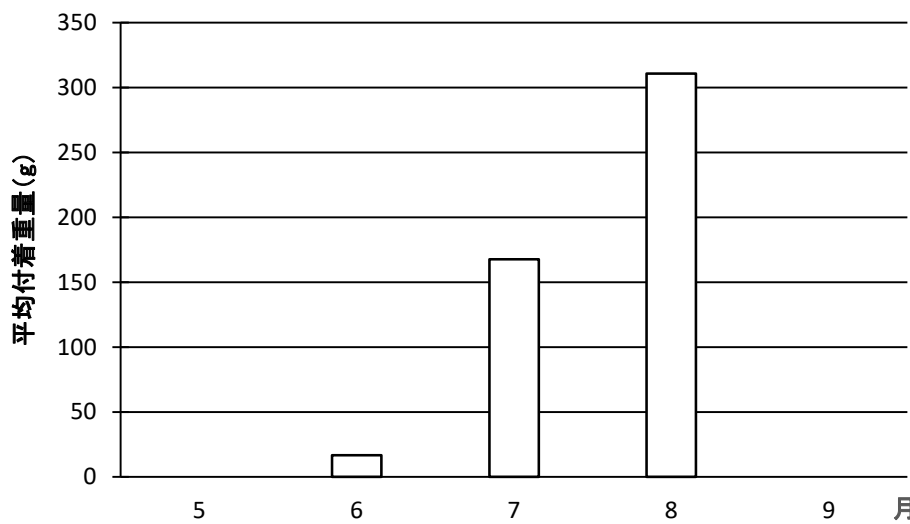


図3 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着重量の推移

※5月も付着していたが、計測できない小型個体のみだったため「0」とした。



写真 4月から垂下していた付着器に付着していたヨーロッパザラボヤ
(上段：5m、中段：10m、下段：15m)

次報は、令和5年9月下旬に発行する予定です。